

# ひまわり

## 第10号

〒544-0023  
大阪市生野区林寺5丁目11番24号  
社会福祉法人 田島童園  
児童養護施設 田島童園  
TEL : (06)6731-2321  
FAX : (06)6731-8502  
HPアドレス : tashimadouen.org  
E-mail : info@tashimadouen.org  
発行 : 2019年4月



## 『建て替え工事も終わり、全てが小グループケアになります!!』



もうすぐ南館が完成し、3年間にわたる建て替え工事が終わります。以前の民家風の建物から、地域小規模養護施設を含む3つの建物がモダンな調和を醸し出す田島童園に変わります。4月からは小規模のグループケアが全ての生活単位で行われていきます。

北館については、「ひまわり」の前号で紹介しましたが、南館には、地域との交流を深めたり、支援活動の幅を広げるための多目的ホールを設けました。また、里帰り児童や母子の支援が出来る設備も整えました。

今まで田島童園はどちらかというと後進的な施設でした。そこで、この数年は支援の質の向上と職員の育成に力を注ぎ、新しい建物にふさわしい支援が出来るように頑張ってきました。今後とも皆さまの応援をいただきながら、期待される役割を果たせる田島童園になっていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

### ◆田島童園 運営理念◆

- ・田島童園は子どもたちの主体性を大切にします
- ・田島童園は最善の自立支援を目指します
- ・田島童園は関係機関との連携、地域との繋がりを大切にします
- ・田島童園は家族への支援を大切にします

### ◆田島童園 養育理念◆

- ・自分も相手も大切にできる子ども
- ・人との繋がりを大切にできる子ども
- ・人への感謝を大切にできる子ども
- ・自主性をもって生活できる子ども
- ・将来の目標や夢をもてる子ども



## ☀️「こどもミーティング」について

田島童園では、子ども達が取り組むグループワークを「こどもミーティング」と名付けて行っています。「グループワーク」という名称が専門用語である為、子ども達の日常において馴染みの薄い言葉であると感じたため、通称名として「こどもミーティング」を使用することにしました。子ども達自身が関わっているという自覚を促すことが出来ればと考えています。



### 今号の「こどもミーティング」報告① 球技大会、ロードレース大会での こどもミーティングを通して



今回は、それぞれの大会を通して子どもたちに「目標」を決めてもらい、その目標の達成に向けて、子ども達同士でも意見を出し合い、練習メニューを職員と一緒に考案しました。その中には「今のままで目標達成出来るかな」等の不安な気持ちも言えるようになってきました。その他にも、日々の生活の中で、特に高学年児童が中心になり、「見本」になることを意識して取り組んでいました。今回の活動のこどもミーティングを通して、子どもたちの「自主性」が身につき、子どもたちの「力」になったと思います。



### 今号の「こどもミーティング」報告② おかし作り



かつて、クリスマスに園全体でパーティーを行っており、その中でケーキの飾り付けを競う催しがありました。それを懐かしがり、再度行いたいと暁ホームのFちゃんが言い、Fちゃんを中心に企画から全て子どもたちで行いました。まずは起案を立てます。予算をたてるために、スーパーへ下見に行きました。また、お客さんも呼びたいと意見があがり、チラシを作って園全体に配りに行き、宣伝も行いました。当日はお客さんがたくさん来て、皆で楽しみ、お客さんが笑顔で帰って行く様子を見て、子どもたちは満足している様子でした。全てを中心に動き、とりまとめたFちゃんは「楽しかった。またやりたい。」と今後の意欲ものぞかせ、第1回暁ホームおやつパーティーは大盛況にて終わりました。



## ◆クリスマス会◆

平成最後のクリスマスに山中さんが有志で集まり、訪問してくださいました。子どもたちは突然のサンタさん、トナカイさんの訪問にびっくり。固まって職員の後ろに隠れる子も。でも、「メリークリスマス」の挨拶で思い出したように「メリークリスマス」のお返し。そこからは打ち解け、ケーキとジュースと一緒に乾杯。美味しく食べた後はもらったプレゼントを開けて一緒に遊びました。様々な玩具があり、子どもたちは次々に交換し合っていて遊んでいました。



## ◆節分◆

## ☀️「2/3 やんぶさん来園」☀️

2月3日(日)節分に、いつもお世話になっているやんぶさんが鬼に扮装し、来園してくれました。未就園児達は鬼に驚き、泣きながらも手作りの紙で作った豆を投げて鬼を外に追い出していました。幼稚園児も泣きながらも豆をしっかりと投げる事が出来ていましたが、小学1年生には正体がやんぶさんであることが知られてしまい、鬼に「やんぶさんや！」と言いながら、みんなで楽しんでいました。夕食では恵方巻を静かに食べて健康な1年を過ごせるように、皆でお願いしながら楽しい節分を過ごしました。



## ◆すくすく 里山◆

12月末、小学生の女の子と男の子で、一輪を使用し、積もった落ち葉を何度も乗せて運ぶ作業をしたり、肥料となる馬糞を嫌な顔せず、畑に手づかみで撒いたりしていました。お昼ご飯には焼きそばを鉄板で炒め、施設長が前日から作ってくれていた温かいおでんを

食べました。お昼ご飯や作業が終わった後は近くの沼まで歩いていき、自由時間として施設長手作りのロープウェイで恐る恐る遊んだり、沼では子どもも職員も泥だらけになりながら遊んだり、楽しく過ごしました。



## ◆「未来っこカーニバル」◆

現地に着き、バスを降りると大きな拍手で迎えて頂きました。子ども達も大きな笑顔で「おはようございます。よろしくお願いします。」と挨拶が出来ました。入場門をくぐると大きな熊のぬいぐるみやウサギのぬいぐるみが迎えてくれ、子ども達は目を輝かせていました。自由行動になると、大きな迷路や滑り台、

ゲームや遊具で楽しんでいました。カレー、フライドポテト、わたがし、アイスなどお腹一杯食べました。沢山の子ども達が居た為、遊具の順番を待ったり、お互いに譲り合ったり子ども達にとって良い経験になりました。最後は「ありがとうございました。」としっかり挨拶をしていました。



(編集後記)

田島童園創立時から生活を営んできた建物の建て替えが、この春すべて終了し、新生・田島童園がスタートしました。子どもたちは少人数グループで生活することになり、のびのびとより家庭に近い雰囲気です。新しくきれいになった建物には地域交流に利用できるスペースも設置しています。日頃からお世話になっている地域の皆様とともに、地域の子どもたちを共に見守り育める場を作っていけたらと考えています。今後ともお力添えのほどよろしくお願いいたします。

